



総合技術研究所外観



低温恒温試験室



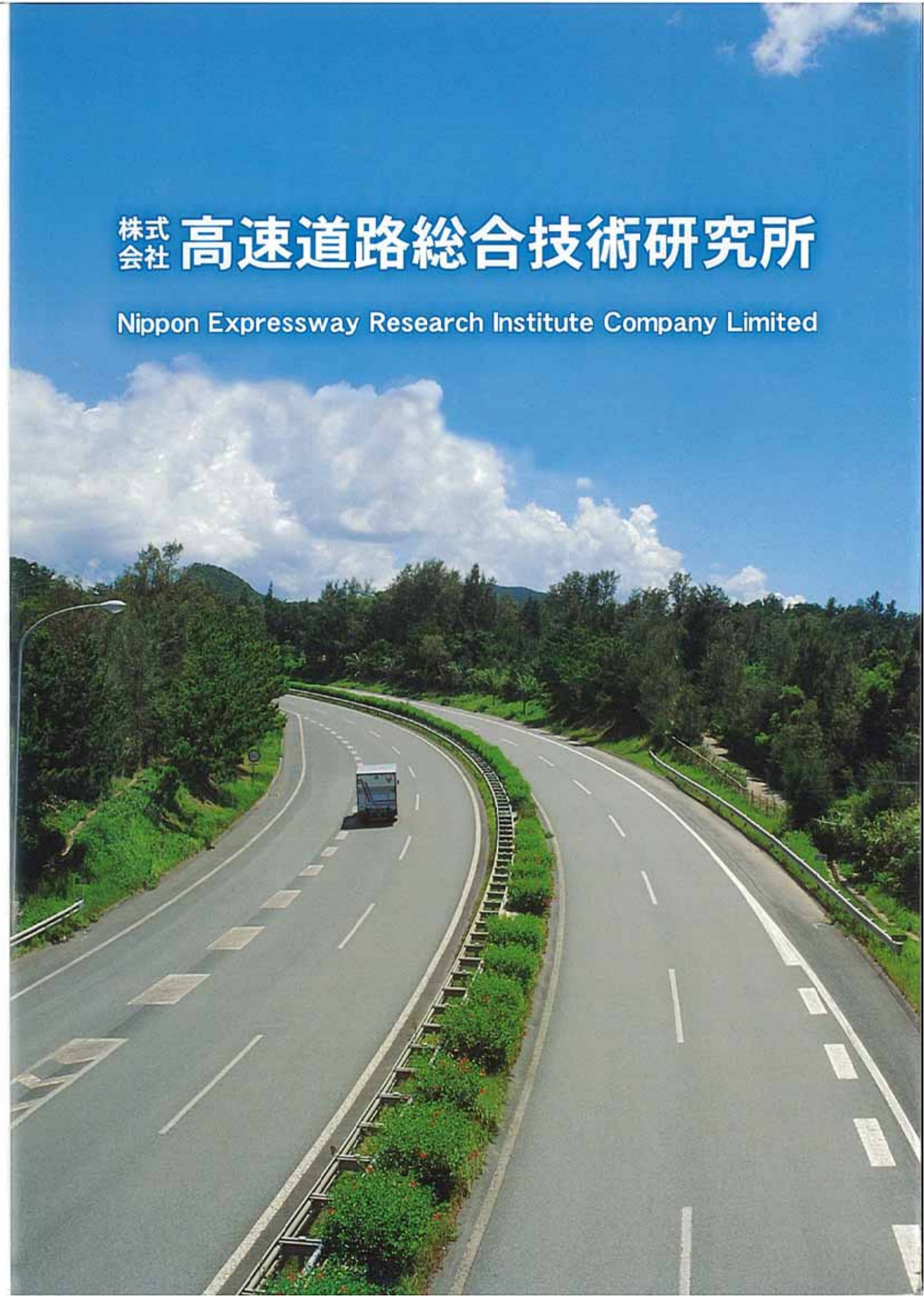
回転式舗装試験機



移動載荷疲労試験機（富士市に配備）

株式会社 高速道路総合技術研究所

Nippon Expressway Research Institute Company Limited



ACCESS JR町田駅・小田急線町田駅バス3番のりばより20分（串生公園前下車）



株式会社 高速道路総合技術研究所 Nippon Expressway Research Institute Co., Ltd.

〒194-8508 東京都町田市忠生1-4-1
1-4-1 Tadao, Machida-city, Tokyo, Japan 194-8508
TEL.042-791-1621 FAX.042-791-3717・042-792-8650
URL <http://www.ri-nexco.co.jp>

緑化技術センター Ecological Landscape Center
〒520-3121 滋賀県湖南市西寺1-1-1
1-1-1 Nishidera, Konan-city, Shiga Prefecture, Japan 520-3121
TEL.0748-77-2124・0748-77-2127 FAX.0748-77-4019

会社理念

高速道路技術の集約と向上を図り、研究開発・技術協力を通じて3会社からの付託に応え、もって高速道路事業の質の向上と効率化に努めます。



業務の柱

- 技術基準案の作成
- 研究開発
- 技術協力
- 知的財産管理
- 技術の普及・推進
- 研修・広報
- システム整備

重点テーマ

- 計画的な道路保全業務の支援技術の確立
- 効率的な道路建設・改良技術の確立
- 安全・安心を守る道路管理技術の確立
- 地球環境に貢献する道路技術の確立
- 道路本体及び付帯施設の長寿命化技術の確立

最近の技術開発事例



会社概要

社名 株式会社高速道路総合技術研究所
Nippon Expressway Research Institute Company Limited

所在地 東京都町田市忠生一丁目4番1号

設立月日 平成19年4月2日

資本金 4,500万円

発行株式数 210万株

代表者 代表取締役社長 濃添 元宏

事業所 東京都町田市(本社)
滋賀県湖南市(緑化技術センター)
静岡県富士市(疲労試験機棟、移動載荷疲労試験機棟)

沿革

昭和31年 4月 日本道路公団設立

昭和32年 9月 京都市山科に名神高速道路試験所を開設

昭和33年 1月 滋賀県甲賀郡石部町に石部分室(平成4年緑化試験場)を設置

昭和37年 6月 名神高速道路試験所を高速道路試験所に改称

昭和39年 9月 高速道路試験所を京都市から町田市に移転

昭和41年 4月 高速道路試験所を試験所に改称

昭和45年 6月 回転式舗装試験機が完成

昭和48年 9月 交通騒音実験室(無響室)が完成

昭和51年 3月 富士市に疲労試験機が完成

昭和60年 4月 電子計算機室を設置

平成4年 3月 回転式舗装試験機を大型化・高性能化

平成4年 4月 試験所を試験研究所に改称

平成8年 3月 富士市に移動載荷疲労試験機が完成

平成11年 7月 緑化試験場を環境緑化センターに改称

平成13年 7月 環境緑化センターを緑化技術センターに改称

平成17年10月1日 日本道路公団民営化
中日本高速道路(株)中央研究所に改組

平成19年 4月2日 株式会社高速道路総合技術研究所の発足

組織図

